

連絡先 物流・自動車局審査・リコール課リコール監理室
TEL 03-5253-8111 内線42361
アドレス <https://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和6年9月13日

リコール届出番号	5537	リコール開始日	令和6年9月13日
届出者の氏名又は名称	スズキ株式会社 代表取締役社長 鈴木 俊宏 問い合わせ先：お客様相談室 TEL 0120-402-253		
不具合の部位（部品名）	走行装置（リヤタイヤ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	リヤタイヤにおいて、製造時のバラツキで、内部のベルトとカーカス間のゴムが薄くなるものがある。そのため、内部のベルトとカーカスが剥離し、トレッド部に亀裂や変形が生じることで異常振動が発生し、そのまま使用を続けると最悪の場合、トレッド部が剥離して走行安定性を損なうおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、リヤタイヤを対策品と交換する。		
不具合の件数	0件	事故の有無	無し
発見の動機	海外市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメールまたは電話等で通知する。 ・自動車特定整備事業者等：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・弊社のインターネットホームページに掲載する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スズキ	8BL-EM1BA	「V-ストローム800DE」	EM1BA-100015～EM1BA-101000 令和5年2月22日～令和6年2月19日	661	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 令和5年2月22日～令和6年2月19日	(計661台)	

(備考) 本届出は、令和6年7月18日付け届出番号「5522」にてリコール届出を行ったものであるが、原因が判明し、恒久対策が決定したため、再度届出するものである。

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。